

JTB 広報室 2024 年 11 月 15 日

『PRIDE 指標』で最高ランク「ゴールド」獲得 ～「多様な人財一人ひとりが輝く JTB グループ」を目指して～

株式会社 JTB は、職場における性的指向・性自認に関する取り組みの評価指標として、任意団体「work with Pride」が策定する「PRIDE 指標 2024」において、最高ランクの「ゴールド」認定を獲得しました。「PRIDE 指標」への申請は今回が初めてであり、初のゴールド受賞となります。



JTB グループでは、DEIB ステートメント『違いを価値に、世界をつなぐ。』を掲げ、多様な人財一人ひとりが自分らしく輝き、活躍できる企業風土の実現を目指し、DEIB(Diversity, Equity, Inclusion, Belonging)への取り組みに注力しています。性別、年齢、人種、文化、宗教、能力、経験、性的指向、性自認、価値観など、個々の違いを、それぞれの強みとしてお互いに理解を深め合うこと、そして、個々の力を最大限に引き出すために必要な支援を提供し、誰もが活発に自分らしく輝ける環境を整え、一人ひとりが皆、安心して自分らしさや能力を発揮できることで、やりがいを感じ、仲間とともにお互いを高めあい、価値を生みだしていくことを大切にしています。

JTB グループの DEIB は、「5 つの活動軸」 - 「組織開発支援」、「ワークスタイル変革推進」、「キャリア開発支援」、「障害者雇用と活躍支援」、そして LGBTQ+ をはじめとする「ジェンダー平等」で取り組みを推進しています。

LGBTQ+ の取り組みでは、正しい知識の習得および理解促進に向けた研修・セミナーの実施をはじめ、各種制度・規程の整備、LGBTQ+ など性的マイノリティー当事者のことを理解し支援する「Ally(アライ)活動」の展開などを通して、多様性への理解、公平性の担保、そして個々の個性を尊重することで心理的安全性を確保し、一人ひとりの働きやすさ・働きがいの向上を目指しています。

・JTB グループ DEIB 推進 : <https://www.jtbcorp.jp/jp/sustainability/deib/>

■JTB グループにおける LGBTQ+ に関する主な取り組み

- ① 相談窓口の開設
- ② LGBTQ+・SOGI に関する理解・啓発研修
- ③ 「LGBT フレンドリー」および「Ally 活動」の展開による当事者の理解・支援
- ④ 性別適合手術やホルモン療法を目的とした特別休暇・休職制度をはじめとする各種関連制度整備
- ⑤ JTB グループ社内報「J's Magazine」での LGBTQ+ 関連取り組み周知による理解促進
- ⑥ レインボープライドへの参加、6 月「プライド月間(Pride Month)」における「Pride Action30」への協賛 など

私たちは、DEIB の推進により、社員一人ひとりの安心感や働きやすさ・働きがいの向上を進め、多様な個性がより輝く JTB グループへと進化し、新たな価値を創り出していくことに挑戦し続けることで、持続可能な社会の実現に貢献することを目指しています。

今回の評価を新たなスタートとして、今後、益々ジェンダー平等(女性活躍推進・LGBTQ+)の啓発、推進を進めて参ります。

■「PRIDE 指標」について

企業などの団体において、LGBTQ+に関するダイバーシティ・マネジメントの促進と定着を支援する任意団体「work with Pride」が策定した日本の職場における LGBT への取り組みの評価指標です。

<https://workwithpride.jp/pride-i/>

■報道関係の方からのお問合せ先

JTB 広報室 TEL:03-5796-5833(東京) 06-6260-5108(大阪)